

病害虫発生速報(10月25～26日、11月8、13～15日調査)

病害虫防除所が実施した調査をもとに、平年値と比較した病害虫の発生速報です。
不明な点がありましたら、病害虫防除所予察班(TEL:022-275-8982)までお問い合わせください。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
大豆 (16)	紫斑病(子実)	10月下旬～ 11月中旬	平年並	県中部及び県北部で発病粒が確認され、平年よりやや高い発生地点率でした。県北部で発病粒率の高い地点が見られました。
	べと病(子実)	10月下旬～ 11月中旬	やや少	広域で発病粒が確認されました。発病粒率は平年を下回りましたが、県南部及び県中部で発病粒率が高い地点が見られました。
	フタスジヒメハムシ (子実)	10月下旬～ 11月中旬	平年並	広域で被害莢及び被害粒が確認され、平年よりやや高い発生地点率でした。被害莢率及び被害粒率は平年並でしたが、県北部で被害莢率及び被害粒率の高い地点が見られました。
	マメシクイガ (子実)	10月下旬～ 11月中旬	少	広域で被害粒が確認されましたが、発生地点率は平年より低く、被害粒率は平年を下回りました。
	吸実性カメムシ類(子実)	10月下旬～ 11月中旬	やや多	広域で被害粒が確認され、平年より高い被害粒率及び発生地点率でした。
なし (10)	黒星病 (秋型病斑)	5月中旬～ 10月下旬	少	県北部の一部地域で発病が確認されましたが、発生地点率、発病葉率ともに平年を下回りました。
秋まき ほうれんそう (5)	べと病	10月中旬～ 12月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	アブラムシ類	10月中旬～ 12月中旬	少	発生は確認されませんでした。
	ハダニ類	10月中旬～ 12月中旬	少	発生は確認されませんでした。
	シロオビノメイガ	10月中旬～ 12月中旬	少	被害は確認されませんでした。
	ヨトウガ	10月中旬～ 12月中旬	少	被害は確認されませんでした。県南部の一部ほ場で幼虫が確認されました。
いちご 令和6年産 本ほ(13)	うどんこ病	10月中旬～ 3月中旬	平年並	県南部で発病が確認されました。
	炭疽病	10月中旬～ 12月中旬	平年並	発病は確認されませんでした。
	萎黄病	10月中旬～ 12月中旬	平年並	発病は確認されませんでした。
	アザミウマ類	10月中旬～ 3月中旬	平年並	発生は確認されませんでした。
	コナジラミ類	10月中旬～ 3月中旬	少	県南部及び県北部で発生が確認されましたが、発生地点率は平年より低く、平年より少ない寄生頭数でした。
	ハダニ類	10月中旬～ 3月中旬	平年並	県南部及び県北部で発生が確認され、寄生株率の高いほ場も見られました。